

行って
みよう

めぐって学んで五感で 味わう紫波探訪

あたたかい人がいる、いこいの場所がある。
見て、聞いて、学んで、知って、味わって。
五感で味わう紫波の魅力をご紹介します。

今年シャトルバスも運行。 家族みんなで産業まつりへ行こう！

秋の一大イベント、産業まつりが10月15、16の両日に開催されます。

今年で第33回を迎える産業まつり。おなじみとなった「地産地消スタンプラリー」や全国有数のもち米産地として力を入れてきた「もちまき大会」のほか、

特産品のソバを使った「そば打ち体験」や「しわ豚」も「もち牛」の試食、飲食の出店コーナーなど、毎年人気の催しが今年も行われます。

会場はサン・ビレッジ紫波。駐車場の混雑が予想されるため、電車やバスの利用がおすすめです。今年も紫波自転車競技場（北日詰牡丹野）に臨時駐車場を設け、会場とのシャトルバスも運行しますので、ご利用

ください。

また、町内事業所の紹介展示や高校生によるロボットの実演展示など、普段はなかなか見ることもない、産業まつりならではの企画にも注目です。

町内の幼稚園児によるかわいらしいステージのほか、満一歳を迎える子ども限定の「一升餅背負い」や「農産物争奪クイズ大会」など、ステージや参加型イベントもお楽しみに。屋外のグラウンドでは、子どもたちが参加できるゲームなども行われます。

お買い物や展示見学、遊びや体験コーナーなど、みんなが楽しめる催しが盛りだくさんの産業まつりに、家族そろって遊びに出かけてみませんか。



高校生によるロボット展示では、子どもたちも操作体験ができます(写真は平成27年の様子)



子どもから大人まで楽しめる産業まつりです！

「皆様のご来場をお待ちしています」お話を伺った紫波町商工会の高橋松雄事務局長

第33回 紫波町産業まつり

■日時

10月15日(土) 午前10時～午後5時
10月16日(日) 午前9時～午後4時

■会場

サン・ビレッジ紫波

■問合せ

商工観光課 商工振興室
☎672-2111 内線2220



サン・ビレッジ紫波を会場に、物産販売や展示コーナーが所狭しと並びます(写真は平成27年の様子)